

農業技能実習評価試験（専門級）学科試験は、過去に出題された試験問題の中から、その一部を公開しています。問題は、正誤式と三択式があります。

(1) ^{かじゆ なえぎ せいさん} 果樹の苗木生産は、^{えいようはんしょく すく} 栄養繁殖が少なく、^{みしょうはんしょく} 実生繁殖が
^{おお} 多いです。

かいとうらん
解答欄

(2) pHの数値は、7が^{ちゆうせい} 中性で、^{すうじ ちい} 数字が小さくなるほど
アルカリ性が^{せい つよ} 強くなります。

かいとうらん
解答欄

(3) ^{てい もくてき} せん定の目的は、^{かぜとお} 風通しをよくし、^{ひかり あ} 光が当たるようにして
^{こうごうせい さか} 光合成を盛んにすることです。

かいとうらん
解答欄

(4) ^{のうやく} 農薬は、^{かぎ} 鍵のかかる^{ばしょ ほかん} 場所に保管し、^{しょうぼ} 使用簿をつけます。

かいとうらん
解答欄

(5) ^{らくよう かじゆ さむ} 落葉果樹は寒さに当たらないと、^{じゅうぶん はな つ} 十分な花が着きません。

かいとうらん
解答欄

(6) ^{かじゆ} 果樹では ^{ひんしゆ} 品種の ^{こうしん} 更新を ^{はや} 早くするため、^{たかつ} 高接ぎを ^{おこな} 行います。

かいとうらん
解答欄

(7) ^{しゅうかく} 収穫が ^お 終わってから ^{あた} 与える ^{ひりょう} 肥料を ^{れいごえ} お礼肥と ^い います。

かいとうらん
解答欄

(8) ジベレリンは ^{しょくぶつせいちようちようせいざい} 植物 成長 調整剤 で、^{できか} ミカンの ^つ 摘果に ^{つか} 使います。

かいとうらん
解答欄

(9) ブドウやサクランボは ^{びょうき} 病気や ^{れっか} 裂果を ^{ふせ} 防ぐため、
^{あま} 雨 ^{さいばい} よけ栽培を ^し します。

かいとうらん
解答欄

(10) ^{おな} 同じ ^{ひんしゆ} 品種 ^{かふん} どうしの ^{じゆふん} 花粉による ^た 受粉を ^{かじゆふん} 他家受粉と ^い います。

かいとうらん
解答欄

(11) つぎ さぎょう せつめい ただ えら ばんごう か
次の作業の説明のうち正しいものを選び、番号を書きなさい。

- ① ゆういん よぶん かじつ つ
誘引は、余分な果実を摘みとることです。
- ② てきか よぶん えだ き
摘果は、余分な枝を切りとることです。
- ③ じんこうじゅふん じんこうてき ちゅうとう かふん
人工受粉は、人工的にめしべの柱頭に花粉を
つけることです。

かいとうらん
解答欄

(12) かじゅぶくろ ふくろ もくてき あやま
果樹袋を袋かけする目的として誤ったものを

つぎ なか えら ばんごう か
次の中から選び、番号を書きなさい。

- ① かじつ おお
果実を大きくします。
- ② びょうちゅうがい ふせ
病虫害を防ぎます。
- ③ かじつ しあ
果実をきれいに仕上げます。

かいとうらん
解答欄

(13) ウンシュウミカンの^{げんさんち}原産地を次の中から^{つぎ}選び、^{なか}番号を^{えら}書きなさい。

- ① インド
- ② ^{にほん}日本
- ③ アメリカ

かいとうらん 解答欄

(14) ^{ひんしつ}品質を^よ良くするために^{かじゅえん}果樹園に^し敷く^{しざい}資材を次の中から^{つぎ}選び、^{なか}番号を^{えら}書きなさい。

- ① ^{とうしつせい}透湿性シート
- ② ^{くろいろ}黒色マルチ
- ③ ^{ぼうちゆう}防虫ネット

かいとうらん 解答欄